

実施年度 : 2024 (2025 入試) 年度
試験日 : 2025 年 2 月 24 日
入試種別 : 大学院 (博士後期課程) 入学試験問題
学部・研究科 : 文学研究科 全専攻共通
科目名 : 第 1 群 日本語

【解答又は解答例】

問一 a す b しさ c しんじょう d しせい e てほん f とら
g しっぴつ h ちんき i はげ j と

問二 ア 念頭 イ 宣言 ウ 寛容 エ 繰 オ 実態

問三 (解答例) 辞書には、ことばの規範を示す「鑑」としての役割以外に、世間におけることばの実態を示す「鏡」としての役割がある。ことばに新たな意味や用法が生まれることは自然なことであり、誤用をことばの変化と捉え、辞書に掲載することも重要である。

問四 ④

問五 (解答例) この文章には、あらたに追加された箇所がある。

問六 (解答例) 辞書に「鏡」としての役割を持たせた場合、辞書の中に、ある人々にとって美しくない日本語や間違いだと感じられる意味などが入ってくることになること。

問七 (解答例) 簡単にあきらめず、粘り強く相手に迫ること。

問八 (解答例) 誤用は法則性を持った自然なことばの変化であり、現代の日本語は、千数百年にわたり誤用を重ねて成立したものである。誤用は起きるべくして起きていることから、辞書が多くの人が使っている誤用を正し、言葉の変化を妨げることは不可能であるということ。